

【第1号議案】平成27年度事業報告承認の件

平成27年度事業報告書

(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

第1. 概要

昨年度は、大村智さんがノーベル生理学・医学賞を梶田隆章さんがノーベル物理学賞を受賞されました。スポーツ界においてはラグビーのワールドカップで日本は歴史的な3勝をあげるなどの明るいニュースがありました。国内のニュースとしては、全ての国民に12桁の共通番号を割り当てるマイナンバー制度がスタートしました。また、集団的自衛権の限定的な行使を認める安全保障関連法が成立し施行されました。そのほか、北陸新幹線、北海道新幹線の開業や建物の杭データ偽装、東京五輪エンブレムの撤回、関東・東北豪雨など様々な事件や出来事がありました。

このような中で、政府は、日本経済は大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を柱とする経済財政政策の推進により、緩やかな回復基調が続いているとしています。そして、「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策を取りまとめ、その実現化に向けて取り組む」としております。

当法人会も、このような状況の下、よき経営者を目指すものの団体として、①健全な経営、②正しい納税、③社会貢献をテーマに活動することを自覚して精力的に取り組んでまいりました。

なお、今年9月に開催されるリオデジャネイロのパラリンピックに当法人会第一支部の河北運輸㈱の岩渕隆裕氏のご子息（岩渕幸洋さん）が出場することが確定するという嬉しいニュースがありました。（種目は卓球）

第2. 事業計画について

平成27年度の事業計画においては、地域社会、地域企業の活力ある発展への支援活動の推進、公益社団法人制度改革に対応した事業活動の推進など14項目について事業計画をたてたところであります。

また、個別事業については、税知識の普及を目的とする事業など公益社団法人の事業区分に沿い計画化しました。

それらの計画に対して、全体的には、ほぼ予定通り実施することが出来たのではと考えているところであります。以下具体的な事業の成果について

てご報告いたします。

1、税知識の普及を目的とする事業

(1) 各種説明会の開催

「決算法人説明会—9回」及び「新設法人説明会—4回」を練馬西税務署と共催し多数の方々（179名）に出席いただきました。

(2) 簿記研修会の開催

例年の簿記研修会を8月から11月にかけて13回実施致しました。本年度は5名の受講者に修了証書をお渡ししました。

(3) 小学校での租税教室の実施

練馬西税務署管轄内小学校26校のうち21校、2,052名の児童を対象に実施しました。昨年より9校、852人と大幅に増加いたしました。

(4) 役員合同研修会の開催

9月17日（木）「役員合同研修会」を勤労福祉会館大会議室において開催しました。多くの役員（49名）が出席し、木村恭一練馬西税務署長から「滞納処分の現状」（～滞納していないのに差押え通知書が届いた！～）のご講演をいただきました。

(5) 税務合同研修会の開催

11月6日（金）「税務合同研修会」を練馬区立関区民ホールにて、157名の参加をいただいて開催いたしました。第1部は谷口義弘練馬西税務署副署長の租税資料から見た「税の歴史」の講演、第2部は銀座のママの白坂亜紀さんの「銀座から見える日本の未来」の講演でホステスさんの大変な裏事情や銀座ならではのボランティア活動など大変ユニークで印象に残る話を伺うなど大好評でした。

(6) 各支部の税務研修会

平成27年度の支部別税務研修会には7支部合計380名の参加をいただきました。詳細は別紙のとおりです。（8ページ参照）

(7) 部会の税務研修会

女性部会（2回—104人）、青年部会（2回—77人）、源泉部会（6回—143人）の税務研修会を実施しました。

(8) 練馬こぶしハーフマラソンの支援

3月27日（日）練馬区主催による第2回目の練馬こぶしハーフマラソンが実施されました。当法人会は協賛者として「おもてなしブース」に出店し、この事業を支援いたしました。今年はゆるキャラ「イータ君」のお披露目もあり「税金クイズ」や「一億円体験コーナー」も大変活気がありました。なお、このハーフマラソンには6,000人近

いランナーが参加し、当法人会の関係者も数名が参加されました。

2、納税意識の高揚を目的とした事業

(1) e-Tax の普及を図るため、役員企業、会員企業、一般市民等に
税務研修会や会報等で周知し協力を依頼しました。

(2) 税の作文コンクール、税の標語コンクールに参加

練馬西税務署と練馬西納税貯蓄組合連合会で実施している「税の作文コンクール」の平成27年度「練馬西法人会会長賞」は、練馬区立石神井南中学校の小野寺夏音さんが受賞しました。また、練馬西税務署と練馬西間税会共催で実施している税の標語コンクールの平成27年度「練馬西法人会会長賞」は練馬区立関中学校の清水咲奈さんが受賞し、共に賞状と記念品を贈呈しました。

(3) 年末調整説明会の開催

毎年、練馬西税務署、練馬区、練馬西法人会三者共催による年末調整説明会を実施しております。本年度は3会場で285名の参加をいただきました。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 平成28年度税制改正要望事項について

常任理事会や理事会等において税制改正要望についての周知を図りました。

(2) 平成28年度税制改正要望全国大会（徳島市で開催）には、正副会長（3名）・税制税務委員長および事務局長（計5名）が参加しました。

(3) 年4回発行の「情報誌いずみ」に次のような税制関連記事を掲載し周知徹底を図りました。

4月発行「春98号」・・・平成27年度税制改正大綱の主な内容

10月発行「秋100号」・・・平成28年度税制改正提言事項

(4) 練馬西法人会の地域に関係する国会議員、都議会議員および練馬区長、練馬区議会議長へ税制改正、行財政改革の推進に関する要望書を提出し、支援方を依頼しました。

(5) 27年度税制改正のあらましについて税制委員会、各支部・各部会研修会等で周知を図りました。

4、地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 環境研修会への参加

東京都が実施している中小規模事業所の温暖化対策セミナーを受講

し、省エネ対策・節電対策等について会員にPRするとともに協力要請を行いました。

その結果、会員企業34社の協力を得て、地球温暖化対策報告書を提出しました。

(2) 税務6団体等友誼団体との連携・協調

東京税理士会練馬西支部をはじめとする税務協力団体並びに友誼団体との連携・協調を図りつつ、理解と協力を得て法人会事業の推進に努めました。

5、地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 「照姫まつり」への参加

5月17日(日)開催の「照姫まつり」に参加しました。

小学生対象の税金クイズ(模擬1億円)の重量当てクイズ等は大変人気がありました。また、好天に恵まれ、例年より多くの方が来場されたため、景品やチラシなどの配布資料が早くなくなるなど盛況裏に終了しました。

(2) 駅前地区清掃事業の実施

対象の駅は大泉学園駅、石神井公園駅、上石神井駅、武蔵関駅の4駅で7月、9月、12月の3回実施し、会員、家族、一般の方々など249名の参加を頂きました。

(3) ジョイセフ収集ボランティア活動

使用済古切手、インクカートリッジの収集を行いジョイセフに届けました。(使用済みインクカートリッジ約30.5キログラム、使用済み切手約8.7キログラム)

(ジョイセフは、開発途上国の妊産婦と女性の命と健康を守るための活動や教育の機会に恵まれない子供たちの就学に役立てる活動等をしている団体です。)

(4) 地域チャリティゴルフ大会のチャリティ基金を寄付

平成27年10月2日に開催した第4回地域チャリティゴルフ大会においてチャリティに賛同して頂いた基金176,197円を練馬区社会福祉協議会に寄付いたしました。

(5) 青年部会

①地元の「わんぱく相撲練馬区大会」支援のため、人的協力と団扇の贈呈を行いました。

②「税を考える週間」中の11月11日(月)練馬西税務署の駐車場にて恒例の「献血大会」を開催しました。受付159名のうち131名の貴重な血液をお預かりしました。

参加者には「花の小鉢」を配布しました。

(6) 女性部会

東法連の女性部会で取り組んでいる「税に関する絵はがきコンクール」において393通の応募作品の中から、練馬区立大泉東小学校6年生の宮崎修太郎さんが練馬西法人会 会長賞を受賞しました。また宮崎さんの作品は東京法人会連合会において優秀賞に選ばれました。会長、女性部会長が大泉東小学校を訪れ宮崎さんに賞状と図書カードをお渡ししました。

6、会員の交流に資する事業

(1) 新春賀詞交歓会の開催

平成28年1月21日(木) ホテルカデンツア光が丘において当法人会の新春賀詞交歓会を開催しました。当日は、木村恭一練馬西税務署署長、前川耀男練馬区長、菅原一秀衆議院議員、かしわざき強練馬区議会議長、その他都議会議員など多くのご来賓をはじめ、総勢230数名の方々のご参加をいただき、盛大に開催することが出来ました。

なお、27年度の新入会員を無料招待し交流を図りました。

(2) 支部バス研修旅行の実施

昨年度、全支部合同で実施したバス研修会は廃止し、各支部で実施することといたしました。今年は2・3・4・6・7の5支部で実施し、計139名の方々に参加いただき、会員相互の交流が図られました。

(3) 各支部、各部会研修会

各支部、各部会においては、税務研修会にあわせて、それぞれ多彩な講師を招いての有意義な研修を行いました。

7、会員の福利厚生等に資する事業

(1) 受託会社3社との共催による拡大厚生連絡協議会を開催するとともに各種保険のPR及び加入勧奨を推進するため、チラシやパンフレットの配布を行いました。

(2) 会員各位の健康維持及び増進を図るため、年2回の健康診断を実施し203名の会員及び関係者が受診しました。

(3) 共済制度(ラフォーレ倶楽部、プリンスホテル、四季倶楽部等ホテルの割引等)の普及・PRに努めました。

8、その他この法人会の目的達成するために必要な事業

(1) 会員増強運動を今年度も年間を通して継続的に推進しました。

(2) 年4回の「情報誌いずみ」発行及びホームページを活用し、「税制

改正」・「マイナンバー制度」等の税務知識の普及、企業訪問「社長さんこんにちは」・各種事業実施結果の紹介等、写真を多くし、「見出し」をつける等、会員に親しまれるよう工夫するとともに、積極的に税に関する情報等を掲載するなど、公益法人としてふさわしい活動に努めました。また、インターネットのホームページの内容の充実と適時の更新を図り、対外広報活動を推進しました。

- (3) 例年どおり練馬西税務署に対して当法人会より確定申告の相談会場で使用する「ボールペン」、また、署内美化のため青年部会より「花の小鉢」を寄贈しました。
- (4) 練馬区主催の『成人式』セレモニーの賞品として6名分の「ディズニーランド1日券」を寄贈しました。